



地域懇談会が開催されました

～子どもの安全・安心を考える～



北地域
H26.2.22



南地域
H26.2.11



中地域
H26.2.23



地域懇談会（大口町主催）が小学校区ごとに開催されました。

北地域では、登下校の見守りボランティアの方々や北小学校長、区長会長、町長、役場地域協働部と建設部の部長がパネリストとなり、それぞれが子どもたちの安全・安心のための日常の取組を発表したあと、『子どもの指導方針』『情報の把握』『施設整備』等について意見を出し合いました。

『子どもの指導方針』では、子

もの自立に向け、危険察知力や判断力を育てる。『情報の把握』については、個人情報保護が大きなハードルではあるが、地道な積み上げで収集していく。『施設整備』では、身近に潜む危険や道路等の整備例が多くの写真で紹介され、行政からも、防犯カメラの設置、道路整備等について述べられました。また、ボランティアの方々から保護者との連携を望む声が出ていました。

北地域まちづくり新聞

かわら版

第17号
2014.4.1

発行
大口町北地域自治組織協力
大口町町民安全課
☎95-1111

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組みます。

人と人との
つながり大切に

中小口倶楽部

中小口地区の
五条川堤防や公園などの
除草作業を行っています。



有志の皆さんと
五条川の保存活動を
進めています。

大口町 NPO 登録団体
わくわくおおぐち21



まちづくりしレポート

大口町まちづくり

協働フォーラム2014

平成26年3月1日(土) 町民会館にて、大口町まちづくり協働フォーラム2014が開催されました。始めに3地域自治組織設立記念講演として、四日市大学の岩崎恭典教授に、「なぜ今、地域自治が必要なのか」地域自治組織の可能性」と題してお話をいただきました。

戦後、増加し続けた人口も、2005年をピークに減少と高齢化に向かい、人口増加を見込んで作られた社会制度ではこれからの時代を乗り切れず、人口減少と高齢化を見越した仕組みづくりが必要になっていること(「あれも、これも」から「あれか、これか」の時代へ)、その仕組みの一つとして、小学校区単位の地域自治組織が期待され、自助、共助、公助の実現が望まれていること。また、将来社会の担い手となる子どもや孫の世のためにも、今、大人ができ



話に聞き入る方々の姿が見られました。

講演のあとのパネルディスカッションでは、現在まちづくりで活躍中の6名が、活動する中で感じる課題や展望について意見を交わしました。

どうして、役場の仕事だと思っていたまちづくりに、地域住民一人ひとりが関わらなければいけないのか、改めて考えるきっかけとなった行事でした。

ることに、取り組まなければいけないなど、解りやすくお話しただき、会場には、何度も傾きながら、教授の



お互いの情報交換、協力し合うこと(横の連携)が必要だと思いました。



お知らせ

■大口町北地域自治組織 定期総会

北地域自治組織設立後、初めての定期総会です。新年度事業等について協議します。ぜひ、傍聴にお越しください。

日時 平成26年4月26日(土)

午後1時30分から

場所 健康文化センター

4階 ほほえみホール

アンケートにご協力いただいているみなさまへ

いつもご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。今後の活動の参考とさせていただきますので、引き続きご意見ご感想等お寄せください。よろしくお祈りします。



✂ キ リ ト リ ✂

アンケートにご協力ください

「こんな時に助け合えるといいな」「地域のみんなでこんなことをやってみたい!」など、日頃思っていることはありませんか?大口町北地域自治組織では、そういったご意見について一緒に考え、住み良い北地域づくりをしていきたいと考えています。たくさんのご意見お待ちしております。

*あなたのご意見・アイデアを記入してください。

ご協力いただける方は、切り取って、役場町民安全課(FAX95-5721) または、お近くの理事・地域委員にお渡しください。

